

2005年4月26日

各位

株式会社 ラック

「情報セキュリティ基本問題委員会」発表の第2次提言について
～弊社社長が委員として参画する専門委員会から政府のIT戦略本部に対して、
「重要インフラにおける情報セキュリティ対策の強化」について提言～

内閣官房の「情報セキュリティ対策推進室 1」の活動を支えるべく組織されました「情報セキュリティ基本問題委員会第2分科会 2」に、弊社社長の三輪信雄が委員として参画し活動しておりますが、このたび当該分科会での議論に基づいた政府に対する提言が発表されました旨、ご案内申し上げます。

この提言では、IT障害が重要インフラのサービス停止に直結するリスクはもはや放置できない状況であり、情報セキュリティ対策の充実が必須の課題であるとし、これに対して、「内閣官房情報セキュリティセンター(NISC) 1」を中心として、重要インフラ所管省庁、重要インフラ事業者、関係機関、事案対処省庁等との官民の連携を深めながら、新しい重要インフラ防御体制を構築する、といった対策案がとりまとめられ、発表されております。

弊社は、情報セキュリティに関わるノウハウや技術力を社会への貢献に役立てるべく、今後とも活動してまいります。

1「情報セキュリティ対策推進室」「内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)」

「情報セキュリティ対策推進室」は、これまで官民の情報セキュリティ対策の推進に係る企画立案・総合調整の業務を行ってきましたが、2005年4月25日をもって発展・拡充され、「内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)」に改組されました。

2「情報セキュリティ基本問題委員会第2分科会」

「情報セキュリティ基本問題委員会第2分科会」は、重要インフラにおける情報セキュリティ対策のあり方について、政府全体としての横断的視点からの整合性、効率性及び実効性等を踏まえ、専門的な検討を行い、その方向性を明確化するために設置されました。

詳しくは内閣官房情報セキュリティセンターホームページ(<http://www.bits.go.jp/>)をご覧ください。

以上